



## Brown Bag Series #41

Date: March 18, 2020

Time: 14:00 - 16:00

Venue: Collaboration Room 2 on the 4th Floor of the Building 18, Komaba Campus, UTokyo

Language: Japanese

牧田 裕美 Hiromi Makita (The University of Tokyo)

*ボリビアにおける上下水道サービスの多様性-3都市の比較*

公営事業の民営化、とりわけ水道事業の民営化の実施は困難を極める。その要因は、多数のアクター間の利害調整が困難であるからである。ボリビアでは水道事業民営化への不満が社会運動として結実し、その結果として民営化を撤回した。一方で、別の地域では協同組合の設立によって水道サービスの提供を行い、その成果は世界銀行に「最も成功した水道協同組合」として評価されている。水道事業運営に対して社会運動として対処するのか、もしくは協同組合として運営するのか、なぜ、このような多様性が見られるのか。ボリビアの3都市の比較から明らかにしていく。